

学会名 学会名 を記入
(2023年11月11日～12日) 開催日を記入

研究テーマ ソサイチ選手を対象とした傷害調査

病院名 医療法人社団健育会 竹川病院

演者 ○北田 利弘(理学療法士) 佐藤 敦(医師)¹⁾ 野々山 真樹(理学療法士)¹⁾
熊谷 尚(理学療法士)¹⁾ 神原 雅典(理学療法士)¹⁾ 永坂 玲央(医師)¹⁾ 太田 真隆(医師)¹⁾
浅田 由佳(薬剤師)¹⁾
¹⁾NPO法人スポーツ医療連携強化医会MEDISPORTS

概要

【研究背景】

ソサイチは南米発祥の7人制サッカーである。日本ソサイチ連盟主催のリーグ戦では、全国180チーム以上が加盟しているものの、本邦における傷害調査報告はない。

【研究目的】

本研究の目的はソサイチ選手の傷害調査を行うことである。

【研究方法】 *倫理的配慮の記載を含む

日本ソサイチ連盟主催全国大会出場者191名へ自記式アンケート調査を実施。調査項目は基本項目、傷害歴、部位、受傷機転、傷害タイプ、離脱日数、手術歴とした。傷害の定義はソサイチの練習および試合中に発生し、1日以上競技を休んだものとした。なお、本研究は竹川病院倫理審査委員会の許可を得て実施している(承認番号:20230801-006)。

【結果】

44名より有効回答を得た。傷害件数は49件だった。平均年齢 27.6 ± 4.7 歳、平均競技年数 3.3 ± 2.0 年、週の平均練習時間 298.6 ± 171.1 分、月の平均試合数 3.3 ± 1.8 試合、サッカー競技レベルは国内外プロレベルから中学校レベル。傷害歴有は31名(70.4%)、17名は2回以上の受傷経験を有した。部位は下肢34件(69.4%)、そのうち、足関節17件(全体の34.7%)。受傷機転は接触型29件(59.2%)、そのうち「相手のタックル」は16件、急性外傷は36件(73.5%)、離脱日数29日以上は23件(46.9%)、手術歴有は6件(12.2%)だった。

【考察】

傷害部位は下肢、特に足関節に多く、接触型や急性外傷が多かった。今後の課題は、現場で傷害調査を継続し、対策および予防へと発展させることである。